## LIQUID CRYSTAL DISPLAYING DEVICE

Patent number:

JP62143027

**Publication date:** 

1987-06-26

Inventor:

**WAKAI HARUO** 

Applicant:

CASIO COMPUTER CO LTD

Classification:

H01L29/78; G02F1/133; G02F1/136; G02F1/1368;

G09F9/35; H01L27/12; H01L29/786; H01L29/66;

G02F1/13; G09F9/35; H01L27/12; (IPC1-7): G02F1/133;

G09F9/35; H01L27/12; H01L29/78

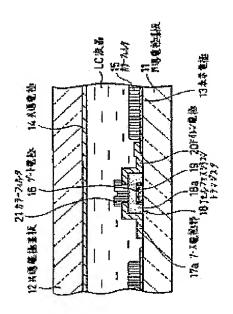
- european:

Application number: JP19850282758 19851218 Priority number(s): JP19850282758 19851218

Report a data error here

## Abstract of JP62143027

PURPOSE:To obtain an active matrix type liquid crystal displaying device in which manufacturing is easy and Tr is provided by forming a filter to absorb rays of light to give the influence to a Tr at the surface of the Tr provided at the displaying electrode substrate for a matrix-shaped active circuit. CONSTITUTION:At the inner surface of a displaying electrode substrate 11 facing through a liquid crystal LC to a common electrode substrate 12 composed of a transparent glass plate having a common electrode 14, a displaying electrode 13 of many columns is formed and on the electrode 13, a color filter 15 is provided. At the inner surface of the substrate 11, many line-shaped gate electrodes 16 and many source electrodes 17 orthogonal to these are formed through the division between respective arrangements of the electrode 13, and an a-Si Tr 18 is provided corresponding to the electrode 13. When the scanning signal is inputted to the electrode 16, Tr 18 is turned on, simultaneously, a driving signal is inputted from the electrode 17 and a source electrode part 17a to the Tr 18, and the voltage is impressed from the Tr 18 through a drain electrode 20 and the electrode 13 to the liquid crystal LC. Since the Tr 18 is shaded by a filter 21 and the electrode 16, an off resistance is not reduced and the action is satisfactorily executed.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

Family list

1 family member for: JP62143027 Derived from 1 application

LIQUID CRYSTAL DISPLAYING DEVICE

Inventor: WAKAI HARUO

Applicant: CASIO COMPUTER CO LTD

EC:

IPC: H01L29/78; G02F1/133; G02F1/136 (+12]

**Publication info: JP62143027 A** - 1987-06-26

Data supplied from the *esp@cenet* database - Worldwide

## ⑪特許出願公開

# ⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭62-143027

<pre>⑤Int.Cl.⁴</pre>	識別記号	庁内整理番号		43公開	昭和62年(198	7)6月26日
G 02 F 1/133 G 09 F 9/35 H 01 L 27/12 29/78	3 2 7	8205-2H 6731-5C 7514-5F 8422-5F	審査請求	未請求	発明の数 1	(全5頁)

の発明の名称 液晶表示装置

②特 願 昭60-282758

@出 願 昭60(1985)12月18日

⑫発 明 者 若 井 晴 夫 八王子市石川町2951番地の 5 カシオ計算機株式会社八王

子研究所内

①出 願 人 カシオ計算機株式会社 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号

羽代 理 人 弁理士 鈴江 武彦 外2名

日 細 猫

1. 発明の名称

液晶表示装置

## 2. 特許請求の範囲

- (2) トランジスタはアモルファスシリコントランジスタである特許請求の範囲第 1 項に記載 の液晶表示装置。
- 3. 発明の詳細な説明

(発明の技術分野)

本発明はアクティブマトリックス形の液晶 表示 表置 に関する。

(発明の技術的背景とその問題点)

ドットマトリックス形の液晶要示装置において、ドット数の多いもの例えばテレビジョン画像を表示するカラー液晶表示装置には、その駆動方式としてアクティブマトリックス方式が採用されている。

 与えてオンにすると同時に、 駆動信号がソース 電極なからスイッチを介して表示で極に与え られ液晶層に印加される。 ゲートで極が選択さ れなくなるとスイッチ素子のオフとなり、これの な世に、スイッチ素子のオフ抵抗と液晶層に 容量とを利用して信号は一番でのはすことが でき、高時分割駆動でありながらコントラスト 比が高く早い応答の画像要示が可能となる。

従来は、第3図で示すようにソース電極(と ドレイン電極 5 に挟まれる a-Si 層 3 の表面に SiO2 などの絶緑膜 7 と、遮光するためのクロムなどの金属膜 8 の2層からなる遮光膜を形成 していた。

しかしながら、 a-S 1 層 3 の表面にこのような 2 層 の 遮光膜を設けることは、 絶縁膜 7 と金 Ҋ膜 8 とを形成しなければならず、 遮光膜の形成工程数が多くなり生産性が 悪いとともに、 遮光膜の不良 発生機会が 増大して歩留りが低下するという問題がある。

## (発明の目的)

本発明は削記事情に基づいてなされたもので、 製造が容易なトランジスタを設けたアクティブ マトリックス形の液晶表示装置を提供するもの である。

## 〔発明の概要〕 .

本発明の液晶表示装置は、アクティブマトリックス形のものにおいて、アクティブ回路に用いるために表示電恆基板に設けたトランジスタ

a-Siトランジスタを液晶表示装置の表示電極 差板に設けてアクティブ回路に用いる場合に、 a-Siトランジスタが悲板および液晶層を透過 してきた光を受けると、そのオフ抵抗が低下し て、液晶層に信号健圧が印加されている時間が 減少し、画像のコントラスト比や応答速度が低 下するという欠点が生じる。

そこで、a-Siトランシスタを基板に設けてファイブ回路に用いる場合には、a-Siトランシスタの表面に用いる場合には、a-Siトランシスタの表面に光を当らないようにする部すように光を表してである。具体の内面に形成してででしてである。具体の内面に形成してででしている。具体では、コースに優とないでは、コースに優している。の表面に光を当らないように大きないののは、を当ちないように光を当らないように大きないる。

の表面に、眩トランジスタが影響を受ける波長 帯域の光を吸収するフィルタを形成したことを 特徴とするものである。

## 〔発明の実施例〕

以下本発明を図面で示す実施例について説明する。

第1図および第2図は、本発明をテレビジョン画像の表示を行なうアクティブマトリックス形カラー液晶表示装置に実施した一実施例を示してかり、この実施例ではアクティブ回路用のトランジスタとしてアモルファスシリコン 薄膜トランジスタ(a—SIトランジスタ)を用いて

図中11は透明ガラス板からなる表示電極基板、12は透明ガラス板からなる共通電極基板で、これら両基板11、12は上下に対向配置して図示しないシール部材を介して接着されており、両基板11、12とシール部材で形成される空間部には液晶LCが封入されている。表示電板基板11の内面には透明電板からなる多

数の表示電極13が多数列に配列して形成され、 共通電極基板 1 2 の内面には前記表示電極 1 3 の配列に対応して透明電極からなる共通電極 14が形成してある。前配各表示電極13の表 面上には夫々カラーフィルタ15が形成されて おり、これら各カラーフィルタ15は例えばカ ゼインなどからなる被染色脳をアゾ系又はトリ フェニルメタン系などの染料で染色したもので、 各表示電極13の配列に応じて赤色、背色およ び緑色の三原色のカラーフィルタ15が形成さ れている。また、前記表示電極基板11の内面 には、多数本の線状をなすゲート電極 1 6 と多 数本の線状をなすソース電極17が、相互に直 交な方向に沿い前記表示電極 13の各配列の間 を通って夫々配列形成されている。これらゲー ト電極16とソース電極11は夫々酸化インジ ウムにスズを添加した透明電極と、金属海膜と からなるものであり、透明電極の表面に抵抗を 小さくするためにクロム等の低抵抗金属膜(図 示せず)が形成してある。

ず)が形成してあり、光を遮ぎることができる 状態となっている。このため、名 a-S1 層 18 a の両側部は、前配ソース 電極部 1 7 a とドレイ ン電極 2 0 に覆われて光を遮ぎることができる。

前記各 a-Si 層 1 8 a の両側部表面を除く他 の部分の表面、すなわち中央部表面および両端 部表面上には、遮光部材としてカラーフィルタ 21が夫々形成してある。このカラーフィルタ 2 1 は、前記各表示電価 1 3 上に形成したカラ -フィルタ15と同様に形成されており、被染 色層を染料により染色したものである。このカ ラーフィルタ21の色は、 a-Siトランジスタ 18が光を受けるとオフ抵抗が低下するために、 光を全て吸収して a-8iトランジスタ 1 8 に対 し遮断するように黒色に染色する。このため、 各 a-S1 眉 1 8 a は表面をカラーフィルタ 2 1 に**覆われて共通電極基板 I 2** 側からの光を遮断 することができる。 a-81 屆 1 8 a は、特にグ - ト電極 1 6 からの 佰号を受ける部分が重要で あるので、ゲート電極16と対向する部分の表

さらに、前配表示電極基板11の内面には、 多数のa-Siトランジスタ」8が前記各表示電 極」3に失々対応して設けてある。各a−8iト ランジスタ18のa-S1届18aは、前配各ゲ - ト電極」6をまたいでその表面上にゲート絶 16の長さ方向に沿い所定長さを有している。 名 a-Si B 1 8 a の一側には、該トランジスタ 18に近接するソース電塩11から延長したソ - ス電極部 1 7 aが、表示基板 1 1 の内面 およ びa-Si層18aの一側部表面にわたって形成 してある。 a-Si 樹 I S a の 伯側には、 陔 a-Si B 1 8 a の他側部表面、表示電極基板 11の内面および散 a-51トランジスタ18と 対応する表示電極」3にわたってドレイン電極 20が形成してある。これらソース 電極部 17a およびドレイン電極20は、酸化インジウムに スズを添加した透明電極と金属降膜電極とから なるもので、その透明電極の表面に抵抗を小さ くするためのクロム等の低抵抗金属膜(図示せ

面をカラーフィルタ21で穫って遮光する。また、表示電極基板11から各カラーフィルタ21に入射する光に対しては、各ゲート電極16で遮断する。

しかして、前記各a-Si層18aに遮光部材 として形成したカラーフィルタ2」は、前記各 表示電極 1 3 上に形成するカラーフィルタ 1 5 と同じものであるから、各表示電極13上にカ ラーフィルタ15を形成する工程で、各a-SI 眉18a上にカラーフィルタ21を一緒にまと めて形成することができる。このため、 a-Si № 1 B a に遮光部材を形成するための特別な工 程を設ける必要がない。しかも、カラーフィル タ 2 1 はその被染色層が塗布、乾燥及び染色等 の工程により形成するので、従来の2層の遮光 膜のようにスパッタリング又は気相推積法によ り絶綴膜を形成した後にスパッタリング又は蒸 着等により金属膜を形成する場合に比して形成 方法が簡単であり、且つ精度良くすをわち歩留 り良く形成できる。なお、カラーフィルタ21

はカラーフィルタ15を三原色に応じて夫々形 成する時に、三原色共に染色を行なって黒色に 染色する。

このように構成した液晶表示装置は、ゲート 電極16に走査信号が通るとa-81トランジス タ18がオンとなり、同時にソース電極11お よびソース電框部11aから a-Si トランジス タ18に駆動信号が入ると、a-Siトランジス タ18からドレイン電極20および表示電極 13を介して液晶LCに促圧が印加される。そ して、a-Siトランジスタ18はカラーフィル タ21とゲート電極16とで遊光されているた めに、光の影響を受けてオフ抵抗が低下するこ とがなく良好に動作する。

なお、前述した実施例においてカラーフィル メ15.21は、被染色脂を染色して形成する 方法に限らず、高分子材料に黒色又は所望の波 長帯域の光を吸収する顔料を混合させたもので も良い。

**実施例ではアクティブ回路に設けるトランジ 4. 図面の簡単な説明** 

第1 図かよび第2 図は本発明の液晶表示装置 の一実施例を示し、第1図は第2図I-I線に 沿う断面図、第2図は表示電極基板の一部を示 ナ平面図、第3図は従来の液晶表示装置を示す 断面図である。

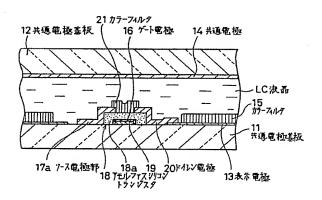
11…表示電極基板、12…共通電極基板、 13…表示電極、14…共通電極、15…カラ ーフィルタ、16…ゲート電極、11…ソース 電極、18…アモルファスシリコントランジス タ、20…ドレイン惺框、21…カラーフィル 90

スタとしてアモルファスシリコントランジスタ を用いているが、他の薄膜トランジスタ例えば CdSaなどを用いても良い。

本発明はカラー液晶表示装置に適用すると、 薄膜トランジスタ用のカラーフィルタ 2 1 を表 示電柩用のカラーフィルタと一路に形成できる ため特に有効であるが、これに限らず、前配表 示装置の駆動回路を同一の基板上に形成したも の、又はこの薄膜トランジスタを用いて集積回 路を構成したものなどにも適用できる。この場 合には、薄膜トランジスタの表面に、核薄膜ト ランジスタが影響を受けてオフ抵抗が低下する 放長帯域の光を吸収するフィルタを形成する。

#### (発明の効果)

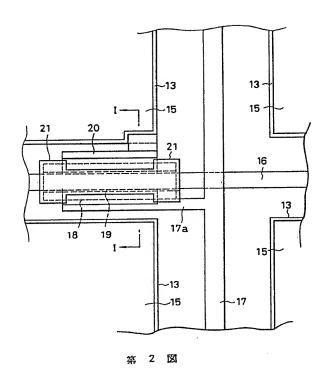
以上説明したように本発明によれば、アクテ ィプ回路に用いるトランジスタに遮光用として フィルタを形成したので、製造が容易なアクテ ィブマトリックス形液晶表示装置を得ることが できる。

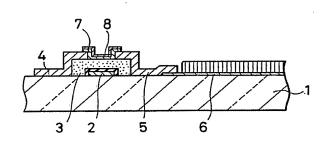


第 1 図

出願人代理人 弁理士

# 特開昭62-143027 (5)





第 3 図